

授業科目名	デッサン I			年次	1年		
				学科	CGデザイン科		
担当教員名	増元 貴美子			開講年度・学期	2025年度・通年		
授業の方法	実習	週時限数	2	年間授業時数	76時間	科目区分	必須
実務経験の有無	有	実務経験	デッサン・日本画・油絵を学ぶ。ハガキ絵教室 宮崎県美術協会展・個展等で作家活動中。				
授業の概要 (実務経験を 活かした教育 内容)	デッサンで使用する道具の使い方から始まり、正確な形とりや陰影などの基本的な描き方のテクニックを習得し、そして果物、野菜、器物など様々なモチーフを描きます。さらに、人体プロポーションと描きかた、イラストの描きを学びます。なお、CGデザイナーコースでは制作実習時間がプラスされる(76時間分)。						
授業の 到達目標	1. 正確な形、明暗、質感、量感、空間等の基礎を習得できる。 2. ストーリーのある作品を描くことができる。						
授業計画	月	内容					
	4	・硬さの違う鉛筆の特性を知る ・デッサン特融の描画方法について学ぶ ・特徴を知り真つすぐな線、曲線、タッチの違う線を引く					
	5	・正確な形をとり、陰影を入れる ・モチーフの特徴を捉え具現化する ・テクスチャを鉛筆を寝かせて描き取る					
	6	・静物デッサンの基礎 ・モチーフを決め形や質感を捉える練習を行う					
	7	・静物デッサンの基礎 ・固有色と材質の描き分ける ・柔らかさ硬さ等の描写					
	8	—					
	9	・静物画を描く ・形や中身に沿った模様や文字を描く ・前期末試験実施					
	10	・静物画を描く ・形・色・素材量感を含めリズムと統一感のある構図を考えて描く					
	11	・静物画作品制作					
	12	・静物画作品制作					
	1	・人体を描く					
	2	・人体を描く ・全身のバランスの取り方 ・人体プロポーションと描きかた ・後期末試験実施					
	3	・人体を描く ・イラストを描く					
	成績評価の方法	前期(9月)と後期(2月)の定期試験で評価を行う。 成績評価:優(100~90) 良(89~70) 可(69~40) 不可(39~0)					
準備学習・ 事後学習等	なし						
テキスト	なし						
参考書・ 参考資料等	参考サンプル						
その他 (学生に対する 要望、メッセ ージ)	「よく観察する」ことと、デッサンする楽しさを感じてもらいます。静物画、人体など様々な題材を描きますので、根気強く取り組んでいきましょう。						